

やまがたふるさとCM大賞 入賞目指し、編集中！

Y T S山形テレビ主催の「山形ふるさとCM大賞」が今年も開催されます。同番組は、県内の市町村がそれぞれ15秒のCM作品を制作して地域の魅力をPRするもので、中山町も毎年エントリーしています。

今回は、他の図書館にはない「話せる」という特徴に着目し、町立図書館ほんわ館をテーマとしました。話すことを通して親子愛や人の優しさを表現し、見た人が「ほんわか」となるような作品を目指しています。特に、主演の2人の本当の親子のような自然な演技と、出演者の皆さんの豊かな表情が見所です。

今後は、11月に山形テルサで審査会が行われ、12月中旬に審査会の様子がテレビで放送される予定です。放送日時など、詳細が分かり次第広報やお知らせ版等でお知らせしますので、中山町の作品をぜひご覧ください。



戸籍の窓口 9月届出分

伝統を次世代へ 倭舞子ども教室

毎年4月に行われる八坂神社（柳町）の例大祭において、巫女の衣装に身を包んだ女子児童によって奉納される倭舞。倭舞は、家内安全や五穀豊穡を願う伝統的な舞で、羽黒神社から伝わったといわれています。

この伝統的な舞を受け継ぐ「倭舞子ども教室」の練習が、9月8日、中央公民館で行われました。現在、教室には長崎小学校の児童10名が通っており、月に2回ほど練習に励んでいます。

指導に当たるのは、八坂神社倭舞保存会代表の工藤トシ子さん（桜町）。「倭舞を通して、日本の伝統や文化に触れ、心を豊かにしてほしい。大人になったら、今度は教える側になって倭舞を後世に伝えてほしい」と思いを語り、渡邊楓野さん（長崎小3年生）は「踊っているときは、振りを間違えないことと背筋を伸ばすことに気をつけている。これからも続けて、もっと上手に踊りたい」と意気込みを語っていました。

倭舞は、11月に開催される町の芸文祭でも披露される予定です。



TOPICS ひまわり広場

まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください
総務企画課情報防災グループまで
電話662-4899

あおぞら太鼓も大成功！ なかやま保育園運動会

9月20日、なかやま保育園の運動会が同園グラウンドで開催されました。

園児たちは、さわやかな秋晴れの下、会場にかけた保護者やおじいちゃん・おばあちゃんの前で、かけっこや障害物競走など、これまで練習してきた成果を元気いっぱい披露しました。

中でも、年長児による「あおぞら太鼓」の演奏は迫力満点。54人の心を一つに、見事な演奏を披露し、観客席からは盛大な拍手が送られていました。

保護者たちは、わが子のかわいい姿を残そうと、ビデオカメラなどで成長の記録を映像に収めていました。



迫力満点のあおぞら太鼓。年長児は春から先生の指導の下、練習に励んできました。



ながさき幼稚園で消防総合訓練

8月29日、ながさき幼稚園で消防総合訓練が行われました。

山形市消防本部から3名の消防士を迎え、119番通報からはじまり、園児の避難訓練や先生方による初期消火訓練が行われ、子どもたちも本番さながらの訓練に真剣に取り組んでいました。

訓練が終わると、園児たちは消防車を見学。消防士の方の説明を聞きながら、興味深そうにさまざまな資機材を眺めていました。



消防車の前で消防士になりきって写真撮影

最新の農機が大集合！



9月6日から8日にかけて、県農機協会主催の「山形県農業まつり農機ショー」が、最上川中山緑地で開催されました。

全国の農機メーカーが一堂に集まり、最先端の技術を装備したトラクターやコンバイン、田植え機、精米機などさまざまな機械を展示。販売やデモンストレーションが行われました。